

【京都支部総会 報告】

平成 23 年度 京都支部総会を終えて

出石 弘神(57 回生)

天高く馬肥ゆる秋と申しますが心配していた雨も降らず、なかなかの天候のなか、平成 23 年 10 月 1 日 13 時半より始まりました。学校の都合やスタッフの都合を考慮しましたが、MRI の学会やピンクリボン或いは運動会などと重なり、例年より少ない人数での開催となりました。

北海道よりお招きした 57 回卒業の平野 透氏に講演から始まり、学生時代の悪友の写真を交えながら放射線技師としての心構えや自分自身の考えを笑いも交えながらお話して頂きました。流石に全国的に名前が出ているだけあり素晴らしい話で、同級生ながら尊敬できる面も見せて頂きました。本当に有難うございました。惜しむらくは、もう少し多くの後輩諸氏に講演を聞いて頂きたく感じました。

続いて世良君(短1回生)のテンポのいい司会で総会を開き、新しく会長となりました神澤会長、学校の事務長の話に引き続き来賓の奥村氏(大阪支部)、井手氏(兵庫支部)の御挨拶を頂戴しました。議事として次期支部長に大澤 啓次君(65 回生)の選出をし、承認を頂きました。写真撮影の後に太陽の下、西川氏(57 回生)の司会で新支部長の乾杯により宴会を開始しました。学生諸氏の協力のもと東屋で焼肉がはじまりました。お天道様のもと飲むビールは旨く西谷先生セレクトの焼きもんは最高でした。相変わらず豪快な笑いの山田先生に、顔は怖い(人のことは言えませんが)非常にフレンドリーな漢那さん、滋賀支部として挨拶をお願いした山田(茂)氏などと会話を楽しみながら大変楽しく宴会による学友会交流ができました。私自身も六年間のお仕事を終えてホッとしています。この間いつも受付で頑張ってくれた橋爪さん、原稿を書いて頂いていた小東君、学校の遠山先生、前支部長の堀井さん、いつも集まってくれた 57 回卒の仲間等書ききれないまわりの協力のもと何とか支部総会を続けることが出来ました。本当に感謝しております、有難うございました。出石は副支部長として引き続き、ほぼ同じスタッフで参加していきますが、卒業生の皆さんスタッフとして参加してみませんか？決して人材が不足している訳では有りませんが、新しい出会いや経験ができると思いますよ、同じ事の繰り返しの毎日でちょっとなんかしてみたいなら学友会にメールでも出してください。歓迎しますよ。

新支部長のもと今後とも京都支部をよろしくお願ひします。

以上

* 通巻 202 号 2012 年 1 月 10 日発行(H23-No.4)より



